

天然鉱石ラジウム岩盤浴場
主坂村営 **やまなみ荘**

TEL 0263-69-2032



☆天然ラジウム鉱泉の大浴場が自慢の宿泊施設で、旅の疲れを癒してくれます。もちろん日帰り入浴やお食事のみのご利用も可能です。

★一泊二食（一人）7,500円から ★入浴料 350円

★ゆったりプラン（弁当・入浴・カラオケ付）2,500円※平日のみ、要予約
なお宿泊のお客様は、登山口までの送迎をサービスしております。

生坂村農業公社 **かあさん家**

TEL 0263-69-2712



☆手打ちうどんなど地元の食材を使ったふるさとの味が楽しめるお店です。併設の直売所では村自慢の特産品や手作りの豆腐や梅漬け、巨峰・梅ジュースなど人気の商品も販売しています。

※月曜定休 ※本紙に割引券あり

高津屋森林公園

TEL 0263-69-3900

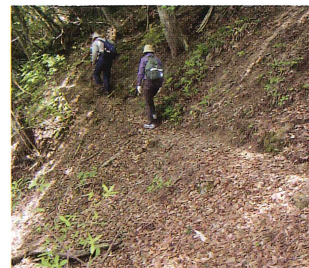
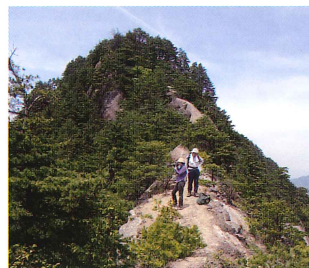


☆緑豊かな大自然の中にあるコテージは大人5人がゆったりできるスペースです。遊歩道やマレットゴルフ場も整備され、気軽に野山の散策が楽しめます。

京ヶ倉・大城登山道のご案内

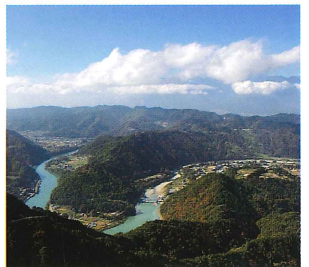
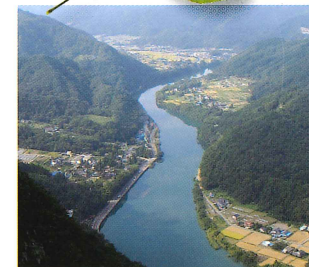
国道19号を生坂村に入ると東側にラクダのコブのような形をした岩山が見えてきます。これが京ヶ倉・大城です。村誌には「刃こぼれした巨大なノコギリの様な奇妙な山容」とあり、標高はともに千メートルに及びませんが、岩山で険しいうえに、国道に沿って間近に聳え立つ姿は想像以上に高く雄大に見え、山麓に点在する生坂村の集落と犀川の対岸の山間に点在する池田町の集落をまるで自分の懐の中に抱え込んで慈しむように見下ろしています。

この山の登山は通常の里山登山と違い所々険しいところがありますが、いくつもの古戦場となった史跡を探り、古きを思いながら登山する楽しさと、登山する度に四季折々の花、大きな松、岩、異なった景色が発見出来て、探検気分を味わうことのできる山です。

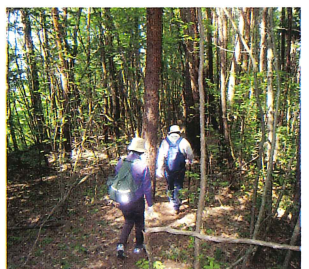
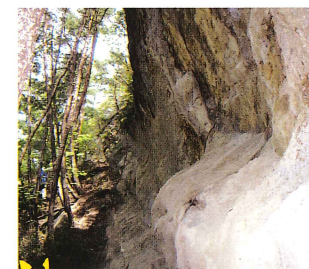


▲常念岳

▲蝶ヶ岳



登山道の山頂や時折松林の間からは、西側の眼下に生坂村・池田町の集落、更に遠方を望めば雪を抱いた美しい常念岳、蝶ヶ岳、有明山と安曇平、また、北方を望めば蓮華岳、爺ヶ岳、鹿島槍ヶ岳の北アルプスの連山、東側近くには雄大な聖山と筑北の村々、好天に恵まると更に遠方には浅間山が遠望できます。



戦国時代、この山には生坂谷を治めていた丸山氏（仁科一族）が第一の要害城として山城を築き、甲斐の武田信玄との戦いの備えとし、後に府中（松本）の小笠原氏に攻められた古戦場でもあります。京ヶ倉・大城・眠り峠の登山道は小笠原氏が麻績城を攻めた時に使用した重要な戦略道路でもありました。今もなお多くの史跡が残っています。

ふるさとの味、特産品



■おやき



■巨峰・ぶどう（9月～10月巨峰狩り）



■お煮かけうどん



■川魚



■山菜



トレッキング コースマップ TREKKING COURSE MAP

時間と距離の目安		
万平登山口～おおこば見晴台	45分	1.1km
おおこば見晴台～稜線分岐点	20分	0.4km
稜線分岐点～京ヶ倉山頂	35分	0.6km
京ヶ倉山頂～大城山頂	20分	0.5km
大城山頂～物見岩	20分	0.6km
物見岩～はぎの尾峠分岐点	10分	0.2km
はぎの尾峠分岐点～大城・眠り峠分岐点	30分	1.1km
大城・眠り峠分岐点～眠り峠(林道終点)	10分	0.2km
コース①	はぎの尾峠分岐点～下生坂へ	30分
コース②	大城・眠り峠分岐点～下生坂へ	20分
コース③	眠り峠(林道終点)～下生坂へ	40分

**おすすめ！
コース**

車の都合と時間に余裕があれば、
万平登山口から下生坂眠り峠の
コースがおすすめです。